

平成21年度「県民提案制度」の提案状況について

(集計期間：平成21年4月1日～平成22年3月31日)

1 提案件数（経年）

(1) 経年データ（平成17年4月1日～平成22年3月31日）

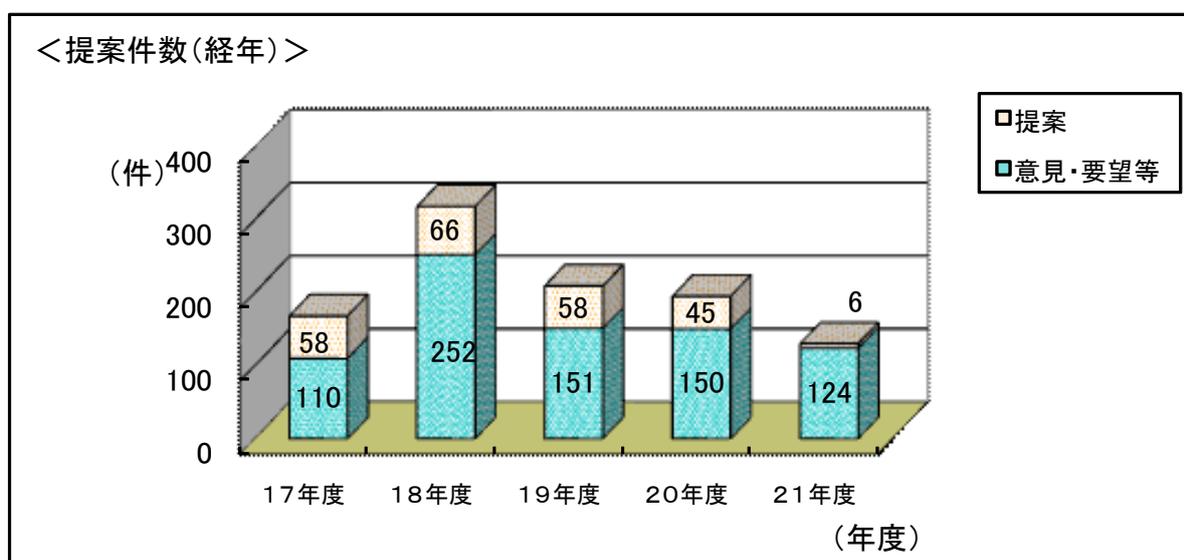
県民提案制度を活用した提案件数は、平成21年度の提案件数は6件で、前年より39件減った（前年比13.3%）。

(単位：件)

区分 \ 年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	前年比
提 案	58	66 (※5)	58 (※4)	45 (※5)	6 (※0)	13.3%
意見・要望等	110	252 (※46)	151 (※25)	150 (※31)	124 (※12)	82.7%
合 計	168	318 (※51)	209 (※29)	195 (※36)	130 (※12)	66.7%

※携帯サイト・モバイル県庁からの投稿件数を()書き(内数)で記入。

※平成18年9月1日より、携帯サイト・モバイル県庁から定型フォームでの提案受付を開始。



(2) 平成21年度提案件数 6件

県民提案コーナーへ寄せられた総件数は、130件で、うち提案の件数は6件、意見、要望等が124件であった。

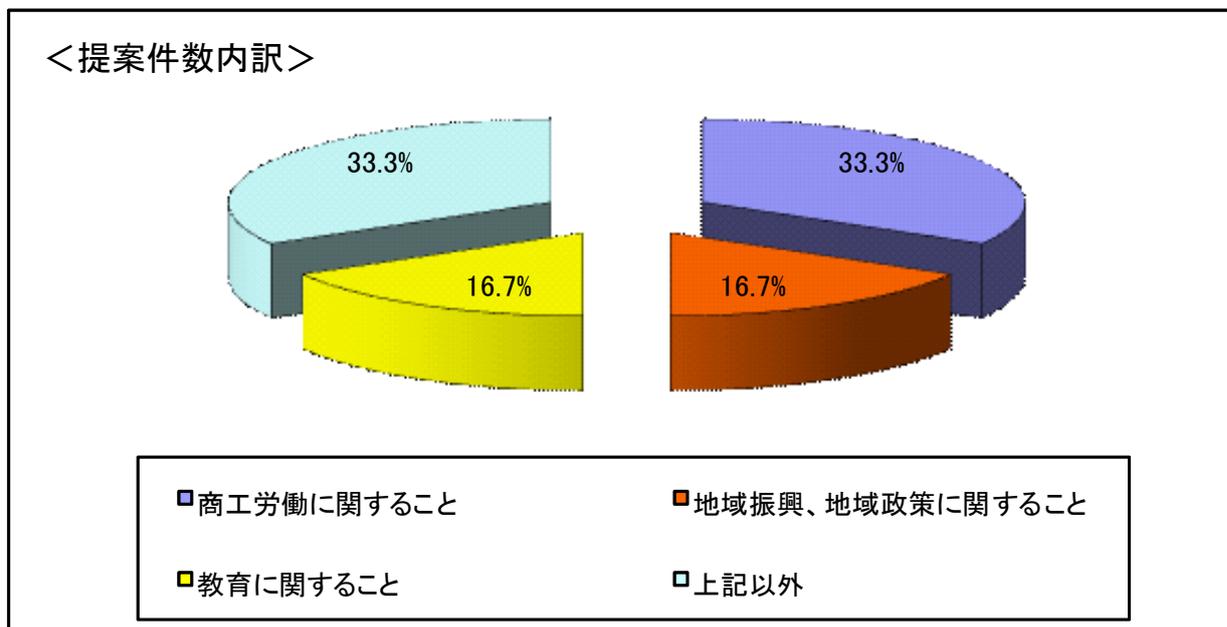
提案の6件の内訳は下記のとおり。

(昨年度の件数 提案件数 45件)

[提案件数内訳]

(単位:件)

提案等内容	件数	構成比
商工労働に関すること	2	33.3%
地域振興、地域政策に関すること	1	16.7%
教育に関すること	1	16.7%
上記以外	2	33.3%
合計	6	100.0%



2 年代・性別

提案者を年代及び性別からみると、年代別で多かったのは、40代の4名で全体の66.7%を占め、次いで30代の2名であった。

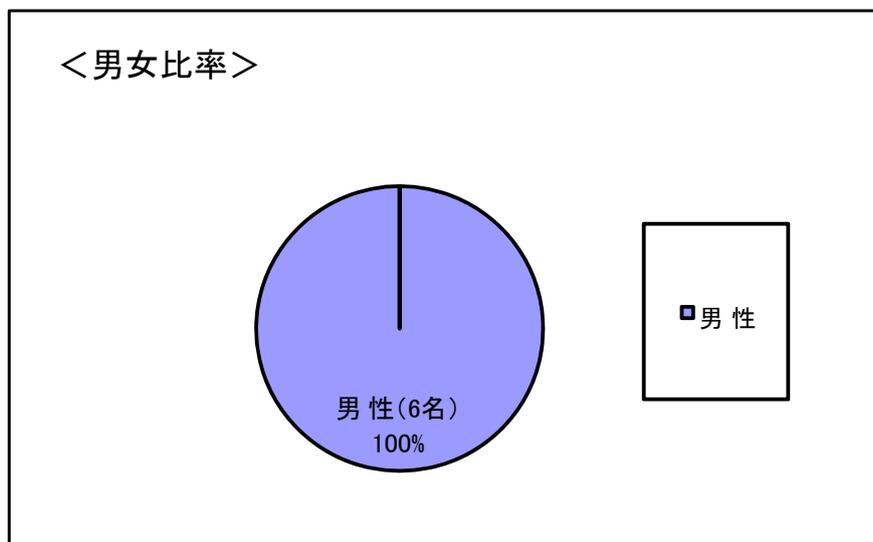
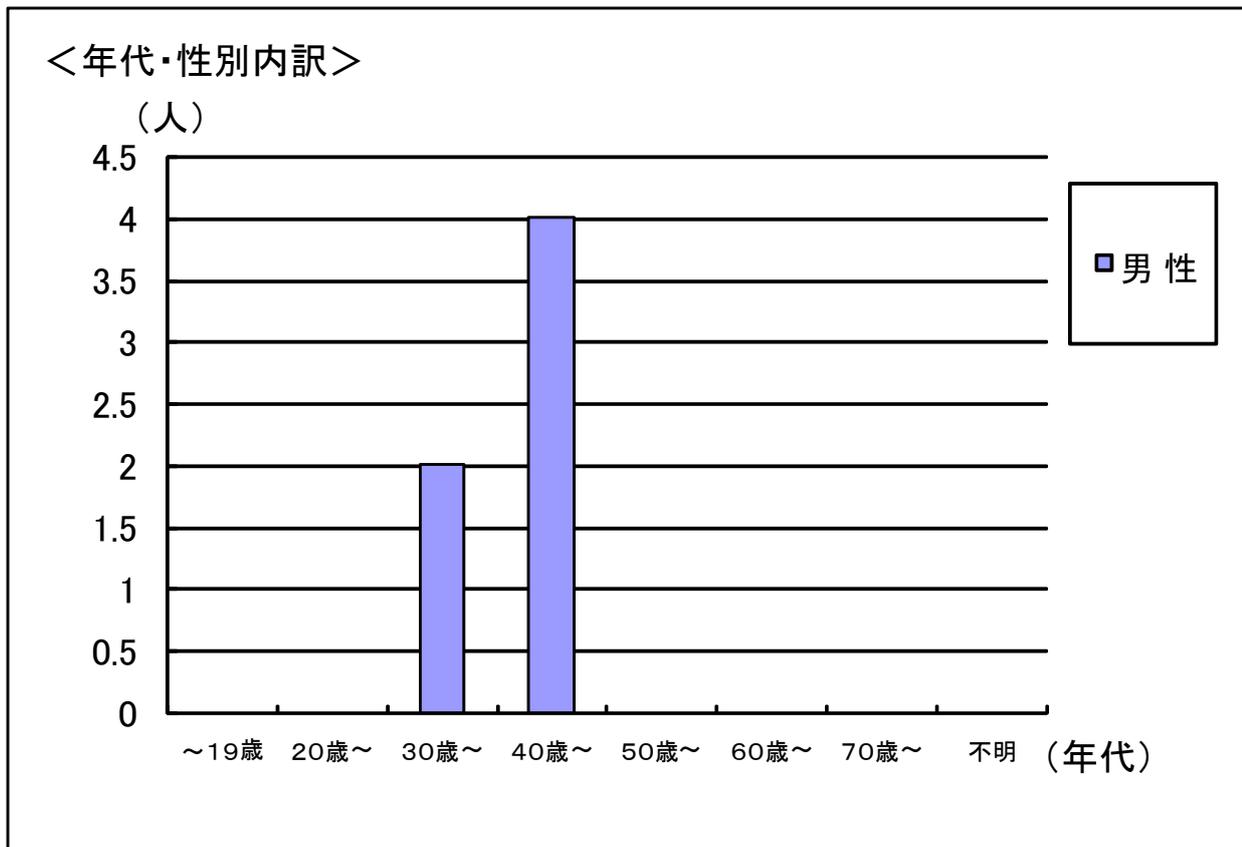
性別はすべて男性であった。

(昨年度 男性34名 女性6名 不明5名 計45名)

[年代・性別内訳]

(単位：件)

年代 性別	～19歳	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	不明	計	構成比
男性	0	0	2	4	0	0	0	0	6	100.0%
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
計	0	0	2	4	0	0	0	0	6	100.0%
構成比	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	



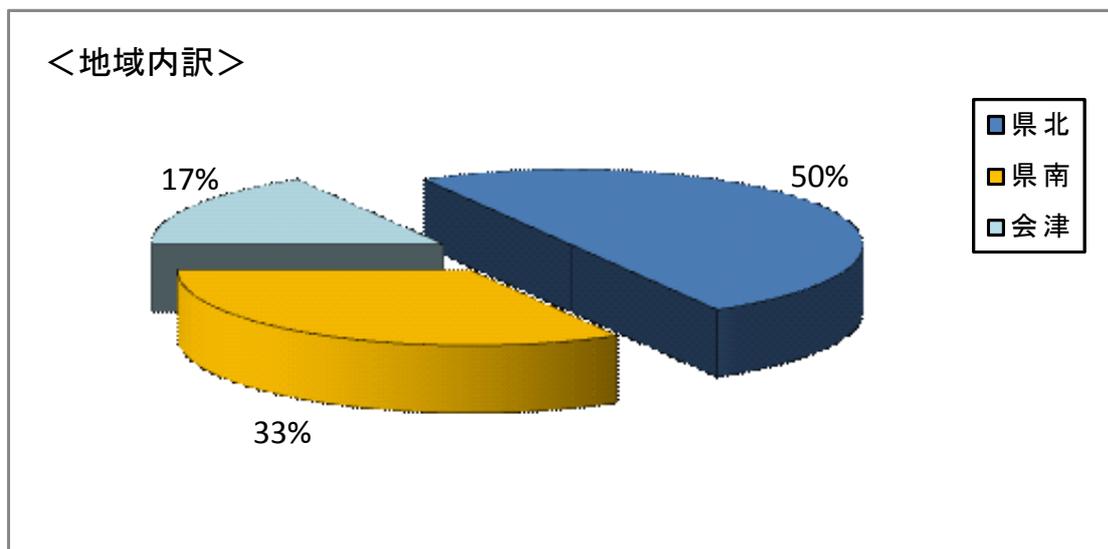
3 地域別（各地方振興局管内等）

提案者を地域別にみると、県北が3件（構成比50.0%）と最も多く、次いで、県南が2件（構成比33.3%）、会津が1件（構成比16.7%）の順となっている。

県北、県南を合わせた中通り地方でみると5件で半数以上を占めることとなる。

（単位：件）

地域別	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	県外	不明	計
件数	3	0	2	1	0	0	0	0	0	6
構成比	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



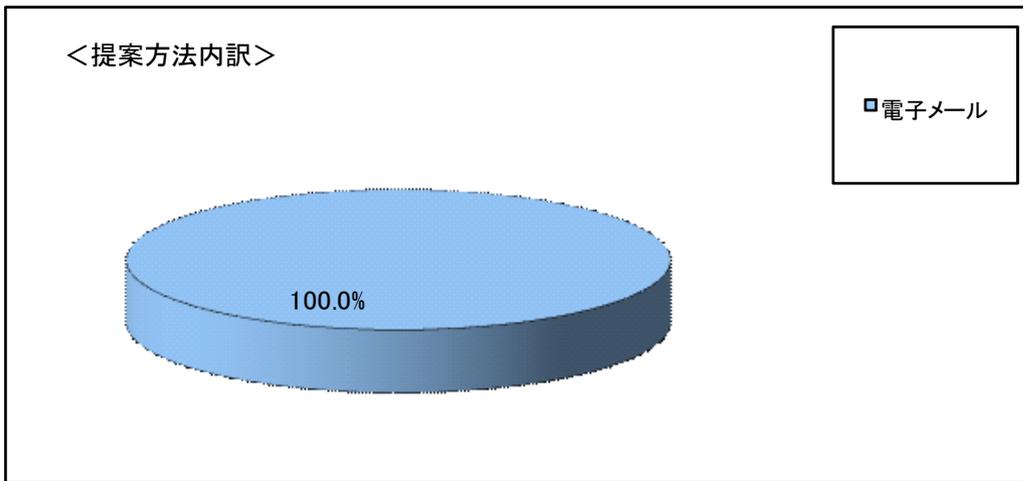
4 提案方法

提案を提案方法別にみると、すべて電子メールだった。

〔提案方法別内訳〕

（単位：件）

媒体別	電子メール	手紙・はがき	ファックス	その他	計
件数	6	0	0	0	6
構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

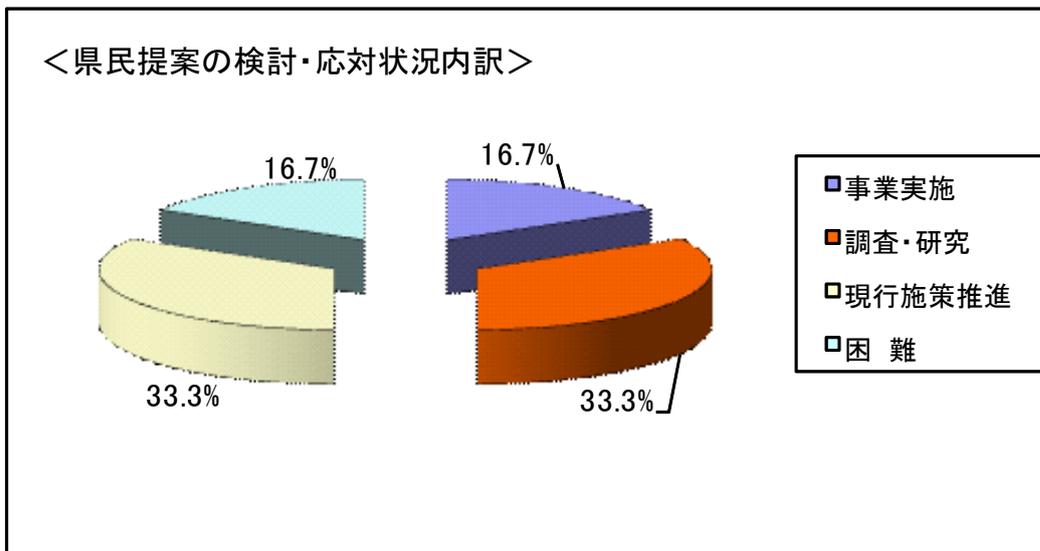


5 県民提案の検討・対応状況〔総括表〕

寄せられた提案について、県において精査したところ事業実施となったものが1件あった。詳細は、別紙のとおり。

(単位:件)

処理区分	事業実施	調査・研究	現行施策推進	困難	その他	計
件数	1	2	2	1	0	6
構成比	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	100.0%



福島空港等の利用活性化について

（提案）

福島県民にとって福島空港利用の利点は、近くて駐車場が無料である点だと思います。特に海外旅行を考えた場合、成田までの移動時間、交通費、更には宿泊費など多くの無駄な労力・費用が発生します。

そこで提案となりますが、ソウル（仁川）をハブ空港として利用して、そこからアメリカやヨーロッパへの旅行を奨励したらいかがでしょうか？ここでの問題はソウルでの乗り継ぎになりますが、ここは県とアジアナ航空が協力して福島空港からの乗り継ぎ者の面倒をしっかりとみるようにすれば旅行者の不安もなくなると考えます。

福島県はもとより栃木県からも旅行者は見込めると思います。

（2009.10.29 30代 男性）

（回答）

福島空港からのソウル乗り継ぎについて、ご提案ありがとうございます。
ご提案のとおり、福島空港のメリットは、駐車場が無料であり、成田空港までの交通費や移動時間、更には宿泊費等を考慮しますと、福島空港は近くて早い便利な空港であります。

また、現在、各旅行会社から福島空港発着の東南アジア・ヨーロッパ向けの旅行商品（ソウル・上海経由）が販売されていますが、県民の皆様へのPRが十分に図られていない状況であることから、今後、福島空港の新たな魅力と可能性をアピールするため、ソウル及び上海経由の旅行商品を重点的にPRする事業を検討中でございます。

さらに、アジアナ航空と中国東方航空からも乗り継ぎ利用客の増加を図るよう求められておりますので、両社との連携を強化しながら、利用拡大に努めてまいります。

今後とも、福島県内及び周辺の県民の方々に福島空港を利用いただけるように取り組んでまいりますので、ご理解と御協力をお願いします。

（2009.11.12 商工労働部観光交流局 空港交流課
電話024-521-7127 メールアドレス fkskuko@pref.fukushima.jp）